

学校情報・入試情報

令和8年度入学者選抜用

学校（学科）情報

学校名	とちぎけんりつとちぎこうとうがっこう		所在地	〒328-0016 栃木市入舟町12-4		学校HP
	栃木県立栃木高等学校		電話	0282-22-2595		
	課程	生徒数（R7.5.1現在）	設置学科（コース）	アクセス		
全日制課程		694名 男子694名	普通科	URL	https://www.tochigi-edu.ed.jp/tochigi/nc3/	
						

スクール・ミッション

主体性を培う教育活動を通して、未来へつながる「学び」を追求し、時代を切り拓くリーダーを育成する学校

スクール・ポリシー

育成を目指す資質・能力 （グラデュエーション・ポリシー）	教育課程の編成及び実施に関する方針 （カリキュラム・ポリシー）	入学者の受入れに関する方針 （アドミッション・ポリシー）
・ひろく基盤となる知識を獲得し、その知識を展開する力を育成します。 ・探究のプロセスを学び、社会の諸課題を解決する力を育成します。 ・自己管理能力と協働力を高め、よりよい社会を創ろうとする態度を育成します。	・質の高い授業の実践を第一と捉え、生徒の主体的な学びを支援します。 ・大学等の研究機関と連携し、生徒同士の議論を通じた探究的な学びを支援します。 ・社会性や国際性を持ったリーダーシップを醸成する、多様な学校行事を展開します。	・夢の実現に向けて、粘り強く全力で頑張る生徒 ・主体的に学び、探究心旺盛で、国際社会が抱える諸課題に関心を持つ生徒 ・学力、体力の向上に努め、協調性豊かで活気に満ちあふれた生徒

特色選抜情報

定員の割合	出願するための資格要件	選抜の手順等
【普通科】20%程度	中学生としての基本的な生活習慣と全ての教科における基礎的な知識・技能等を身につけた生徒で、次の(1)又は(2)のいずれかに該当する生徒 (1) 学習に対する意欲・関心を強く持ち、国語・社会・数学・理科・英語の成績が優秀で、本校の学習において顕著な成果が期待できる者 (2) 中学校での部活動や特別活動等、地域での文化・スポーツ活動等に積極的に参加し、顕著な実績を残した生徒で、本校入学後もこれらの活動に積極的に参加する意志のある者	【資料の取扱い】 1 志願理由書は、調査書とともに、資格要件の確認及び面接時の参考資料として用いる。 2 調査書は、 ① 第1学年から第3学年までの「各教科の学習の記録」の評定（選択教科を除く）を合計し、200点満点に換算する。 ② 第1学年から第3学年までの「各教科の学習の記録」の国語・社会・数学・理科・英語の評定（選択教科を除く）を合計し、100点満点に換算する。 ③ 点数化されない部分については、資格要件に該当するものを評価する。 3 面接は、段階評価を行う。 4 学校独自検査は、総合問題Aを100点、総合問題Bを100点として合計200点満点で採点する。 【選抜の手順】 次の各段階に該当する受検者について順に、調査書の点数化されない部分の内容を考慮して総合的に選抜する。なお、第1・2次審議においては、【資料の取扱い】の2①及び4の合計点の順位が特色選抜の募集定員の2倍までの者（ただし、受検者の数が特色選抜の募集定員の2倍に満たない場合は、全ての受検者）を対象とする。 第1次審議 【資料の取扱い】の2②及び4の合計点の順位が特色選抜の募集定員の80%以内にある者（ただし、受検者が定員に満たない場合は、受検者の80%以内にある者）で、面接の評価が良好である者を合格内定とする。 第2次審議 第1次審議で合格内定となった者を除いた受検者のうち、【資料の取扱い】2③の記載事項において、部活動、生徒会活動、ボランティア活動などにおける実績が特に顕著であると認められ、面接の評価が優秀である者を合格内定とする。 第3次審議 第1・2次審議で合格内定となった者を除いた全ての受検者について、全ての検査結果を総合的に判断して、合格内定者を選抜する。
選抜の方法		
○面接 個人面接 時間10分程度 ○学校独自検査（学校作成問題） 総合問題A（50分）文系的内容の基礎力を問うもの 総合問題B（50分）理系的内容の基礎力を問うもの		
その他・特記事項		
スーパーサイエンスハイスクール（SSH）指定校（文部科学省）（平成24年度から）		

一般選抜情報

選抜の方法	学力検査・調査書				
学力検査と調査書の評定の比重	学力検査		調査書		
	9		1		
学力検査	国語	社会	数学	理科	外国語 (英語)
学力検査配点	100	100	100	100	100
傾斜配点	国数英で実施				

栃木県立栃木高等学校